

## 平成19年度 教師海外研修(派遣国:マレーシア)実践報告書

1. タイトル                    世界とつながる
2. 氏名                        山中 浅子
- 学校名                    大阪市立住吉中学校                    担当教科    美術
3. 実践教科                    総合的な学習の時間                    時間数    6時間
4. 対象生徒・学年            中学2年生                                対象人数   選択者16人

### 5. カリキュラム案

#### (1)実践の目的

- ・環境問題を自分までひきよせる
- ・日本の生活と世界の国とのつながりを発見させる
- ・同じアジアで暮らす人々について知る
- ・身近なものから考えさせることにより、自分とのつながりを知る。

#### (2)授業の構成案

時限・テーマ	●方法◎内容☆ねらい	使用教材
1 限目(40分) 世界とつながる講座のレクチャー 『箱の中身はなんだろう！？』	●カルチャーBOX 実施 ◎マレーシアと関係のあるものを箱に入れ ・それが何かをあてさせる ・共通するキーワードを考えさせる ☆次回マレーシア授業への興味をもたせる	マレーシアで収集したお金、藤細工、方位磁石、写真、漫画等
2 限目(50分) 『マレーシアって？part1～生活・宗教・歴史』	●講義形式(パワーポイント使用) ◎生活・宗教・歴史にわけ、1限目に登場したマレーシアの物と、日本とのつながりを紹介する。違いや共通点を話しあう。 ☆マレーシアについて知り、親しみを持たせる。日本とのつながりを知る。	・パワーポイント ・マレー語版ドラえもん DVD ・ワークシート ・ハラルマークつきお菓子(マンゴーグミ) ・(資料A)
3 限目(50分) 『マレーシアって？part2～熱帯雨林～』	●講義形式(パワーポイント使用) ◎2 限目の授業に引き続き、熱帯雨林に関するマレーシアのものと日本のつながりを紹介する。気づきや発見を共有できる発言の場をたくさん設ける。 ☆熱帯雨林に住む動植物、暮らす人々について興味をもたせる。日本とのつながりを知る ☆熱帯雨林の破壊について知らせる	・パワーポイント ・(資料B)
4 限目(50分) 『私たちとのつながり』	●講義形式 ◎食品、製品に含まれるパームオイルについて知る ●DVD 鑑賞 ◎(素敵な宇宙船地球号～ボルネオ象前編) ☆私たちの生活が熱帯雨林破壊につながっていることを知る	・食品、製品包装紙 ・DVD

<p>5 限目 (50 分) 『あなたは どうする?』</p>	<p>●写真資料により日本と世界を比較 ◎写真資料をみながら意見交換 ☆4 限目の DVD 鑑賞をうけ、地球家族写真資料を見ながら、日本の豊かさについて考えさせる。 ●DVD 鑑賞 ◎(素敵な宇宙船地球号～ボルネオ象後編) ●感想文を書く ☆『自分はどうする』まで考えを深めさせる</p>	<p>・地球家族(写真資料) ・DVD ・(資料 A)</p>
<p>6 限目(特別編 60 分) 世界とつながる活動をしている先輩たち</p>	<p>●講義形式(ゲスト 2 人) ◎世界に興味をもち活動している大学生からの話 ☆海外ボランティアや外国の学生との交流会などを企画している大学生の話を書くことにより、より自分に身近なこととして考えさせる。 ・進路選択の参考</p>	<p>・パワーポイント</p>

## 5. 授業実践の詳細

### ●1 限目:『箱の中身はなんだろう!』カルチャーBOX(40 分)

軍票・お金・旗・オランウータンぬいぐるみ・漫画本(マレー語版)・籐製品・セパタクロー・パームやしの種・方位磁石・葉タバコ・ハラルマーク

1. 箱から取り出した人は、それが何かまたは何に使うものか考える。
2. この箱にある物の共通キーワードをさがす。(キーワード: マレーシア)

環境学習は学年全体で 2 時間取り組んでいるが、自分の問題として感じた学習にはなっておらず、生徒は環境問題は流行“的な感覚で捉えているところがある。そのため計6時間の授業のはじまりとしては環境問題を前面に出さず、世界とのつながりを身近なところから感じてもらうよう、カルチャーBOXを導入とした。

#### 《生徒の反応》

- ・何の授業が始まるのか期待を持ってのぞんでいた。いすに座っての授業形態をとらず、床に円になって座るかたちで授業を行ったため、ゲーム感覚が強まった。積極的に発言する生徒は 8 人ほどで、発言できない生徒は4~5人いた。
- ・実際に手にとってみる事ができるため、よく観察していた。
- ・漫画本によく興味を示していた。

### ●2 限目:『マレーシアって? part1~生活・宗教・歴史~』(50 分)

パワーポイントを使っての授業(資料A)

マレーシアの位置・気候・人口などマレーシアについての情報を学習させる

1 限目に登場したマレーシア BOX の中身を生活・宗教・歴史・熱帯雨林にわけ進める

#### 《生徒の反応》

- ・日本の漫画やゲームがあることに驚き、親しみを感じていた。
- ・セブンイレブンやマクドナルドがあることに驚いていた。
- ・もっと貧しい国だと思っていたなどの発言があった。
- ・マレーシアの中学生が英語を話せるのがうらやましいなどの意見があった。
- ・イスラム教についてはまったくといっていいほど知識がなかった。
- ・イスラム教の断食やお祈り、衣装、習慣や考えかたの違いに興味をもっていた。

●3限目:『マレーシアって? part2～熱帯雨林～』(50分)

パワーポイントを使っての授業(資料B)

マレーシアにある熱帯雨林についての学習

熱帯雨林に生息する豊かな動植物について

熱帯雨林には動植物だけでなく、生活する人々がいることを紹介する

ダガット村でのホームステイで体験したこと、感じたことを中心に進める

《生徒の反応》

- ・雨水のお風呂や川で泳いだことなど、体験を話すると雨水はどんな感じなのか、ワニに出会ったのか、トイレはどうしたのか、手でご飯を食べたのか、ダガットの人たちと何語でコミュニケーションをとったのかなど、たくさんの質問が出た。
- ・熱帯雨林の豊かな自然や人々の暮らしに興味を持って聞いていた。
- ・その熱帯雨林がなくなり(資料B)、人々や動植物の住処がなくなりつつあることを知らせると、『誰や!そんなことするやつ!』などの発言があった。この発言を次回の授業につなげる。

●4限目:『私たちとのつながり』(50分)

前半は植物性油脂と書かれた食品・製品の包装紙を使っての授業

いくつかのなじみのある包装紙を見せて、共通する成分を見つける

解答がでたところで後半「素敵な宇宙船地球号」DVDを鑑賞

《生徒の反応》

- ・なじみのお菓子や洗剤の原料に共通の成分があることに驚いていた
- ・集中してDVDを鑑賞していた
- ・DVDを鑑賞したあと、生徒は言葉がでない状態だった
- ・パームオイルについてはじめて知る生徒ばかりだった

●5限目:『あなたは どうする?』(50分)

導入で「地球家族」数ページをカードにしたものを使って、世界の普通の暮らしを見る。日本の普通と世界の普通を比較し気づきを共有させるため、班をつくり意見を交換しやすい状態で進めた。豊かさとは何かを問いかけた。

「素敵な宇宙船地球号」DVDを鑑賞

計5時間「世界とつながる」講座についての感想を記入

《生徒の反応》

- ・世界の人々の顔の違いに興味を示していた
- ・家財道具の少ない国に驚いていた
- ・トイレの違いに感心をもっていた
- ・日本は物が多い国だという感想がでた
- ・集中してDVDを鑑賞していた
- ・授業の感想(資料1)

(資料1)

1P-4オイルをつくって（こうちに森林などがなくなってしまうのはごまかし、だからといって急に1P-4オイルを禁じた方がいいかはまだよくわかりませんが、いいと思います。この授業を通して、動物の生活についてよく知ることができて、（1）3（1）の世界についてよく知ることができました。動物も動物も人間も、みんな無関係ではなく、つながりあっているのだと思います。また、マレーシアのまんが（ドラゴン）とかが、実際に動物を飼った、（1）3（1）の勉強になりました!!

動物を、人間にとっての材料ではなくして、生きていく上で大切な存在として、考えていくことができたと思います。

このマレーシアへ行って、そこで生活していくことは、できないと思います。でも、動物を飼うことは、できると思います。

あと、テレビで、動物の世界に生きていく動物の、いろいろなことが、よくわかりました。それは、とてもいいと思います!!

この授業を通して、動物の生活についてよく知ることができました。ありがとうございました!!

マレーシアと日本が、こんなにも、つながりあっているのは、とてもいいと思います。動物も動物も人間も、みんな無関係ではなく、つながりあっているのだと思います。また、マレーシアのまんが（ドラゴン）とかが、実際に動物を飼った、（1）3（1）の勉強になりました!!

私はこの講座を受けて、1P-4オイルと云つたものを初めて知りました。そしてその1P-4オイルは動物の生活にとっても必要なものだと思いました。

でも、動物の生活に必要な1P-4オイルを作ることには、ソウなどのたくさんの動物達を苦しめていたとわかりました。たくさんの動物の生活に必要な熱帯雨林を、こわしたソウ、ソウにわなをしかけたソウ、人間は勝手だと思いました。動物にもわなをしかけたソウを見ることができました。

世界には、食べ物や衣類などが十分になくて、困っている国もたくさんあります。私は、とても悲しいと思います。だから、もっと動物を大切にしたい、いいなと思います。そしてマレーシアについて詳しく知りたいと思います。

動物の生活に必要な1P-4オイルは、動物の生活にとって大切な存在だと思います。でも、動物の生活に必要な1P-4オイルを作ることには、ソウなどのたくさんの動物達を苦しめていたとわかりました。たくさんの動物の生活に必要な熱帯雨林を、こわしたソウ、ソウにわなをしかけたソウ、人間は勝手だと思いました。動物にもわなをしかけたソウを見ることができました。

世界には、食べ物や衣類などが十分になくて、困っている国もたくさんあります。私は、とても悲しいと思います。だから、もっと動物を大切にしたい、いいなと思います。そしてマレーシアについて詳しく知りたいと思います。

動物油脂と関係、環境にやさしいエネルギーが、動物の生活に必要な1P-4オイルは、動物の生活にとって大切な存在だと思います。でも、動物の生活に必要な1P-4オイルを作ることには、ソウなどのたくさんの動物達を苦しめていたとわかりました。たくさんの動物の生活に必要な熱帯雨林を、こわしたソウ、ソウにわなをしかけたソウ、人間は勝手だと思いました。動物にもわなをしかけたソウを見ることができました。

世界には、食べ物や衣類などが十分になくて、困っている国もたくさんあります。私は、とても悲しいと思います。だから、もっと動物を大切にしたい、いいなと思います。そしてマレーシアについて詳しく知りたいと思います。

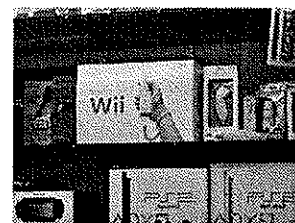
●授業実践後の所感・反省・改善点

授業を實踐して感じたことは、自分自身が体験した貴重な経験を生徒に伝えることの難しさとおもしろさだ。学習としての授業づくりと、伝えたい内容を整理することに時間がかかった。整理したつもりでも、伝えたい内容が多すぎて1時間に盛り込みすぎた授業もあった。全員が『自分はどうする』まで考えを深める時間をしっかり取れなかった。より内容を精選しポイントを絞った授業に改善していきたい。授業をすすめるなかで生徒が興味を示すのは、どんな味だったとか、どれくらい暑かったとか、どう感じたかなどの私自身の感想で、現地に行った人間の五感で感じたものを通して、何かを得ようとしていた。“今何ができるのか、何をしたらいいのかもっと知りたいと思った”“たくさんの人々に知ってもらいたい”という意見が生徒から聞くことができた。今回は選択授業での実施だったが、学年や学校で取り組む機会も設けることができたと思う。本研修で得られたことや新鮮な気持ちを持続し、私にできる授業や取り組みを引き続き実践していきたい。

(資料A) 身近なもの・共通するもの



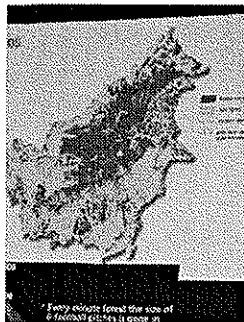
・人気漫画のNARUTOやコナンがマレーシアにあることに驚いていた



・ゲーム好きな子どもがいることを知り、身近に感じていた



マレーシアの中学生が使っていた筆記具



・熱帯雨林の減少を見て、驚きの声があがっていた

(資料B)